

回答人数	1522 人	調査予定人数	2756
回答率	% 55.2%	対象授業数	112

所属学部	教育	地域	医	工(昼)	工(夜)	応生	その他	記入なし
人数	388	130	189	568	43	201	0	3
比率%	25.5	8.5	12.4	37.3	2.8	13.2	0.0	0.2

在籍学年	1年生	2年生	3年生	4年生以上	その他	記入なし
人数	1480	17	12	3	0	10
比率%	97.2	1.1	0.8	0.2	0.0	0.7

アンケート項目

回答	: 5	: 4	: 3	: 2	: 1	記入なし	平均値	標準偏差	
(1)	「シラバス」は明解で内容が良く分かった。								
人数	305	370	760	40	42	5	3.56	0.93	
比率%	20.0	24.3	49.9	2.6	2.8	0.3			
(2)	全体の授業の進め方が体系的に組織されていた。								
人数	215	510	718	45	25	9	3.56	0.83	
比率%	14.1	33.5	47.2	3.0	1.6	0.6			
(3)	教科書や資料、映像を用いるタイプの授業の場合、良く準備されていた。								
人数	297	545	603	42	25	10	3.69	0.87	
比率%	19.5	35.8	39.6	2.8	1.6	0.7			
(4)	授業を進める速さは適当であった。								
人数	596	506	351	40	26	3	4.06	0.94	
比率%	39.2	33.2	23.1	2.6	1.7	0.2			
(5)	教員の言葉は聞き取りやすかった。								
人数	525	543	365	57	30	2	3.97	0.96	
比率%	34.5	35.7	24.0	3.7	2.0	0.1			
(6)	授業内容・伝えたいことが明確でポイントをしっかり示してくれた。								
人数	555	545	341	48	29	4	4.02	0.94	
比率%	36.5	35.8	22.4	3.2	1.9	0.3			
(7)	語彙や発音、構文など、言語学習のポイントが分かりやすく適切であった。								
人数	420	588	430	55	26	3	3.87	0.92	
比率%	27.6	38.6	28.3	3.6	1.7	0.2			
(8)	学生の反応に留意し、繰り返したり復習したり気配りした授業の進め方であった。								
人数	493	574	381	45	28	1	3.96	0.93	
比率%	32.4	37.7	25.0	3.0	1.8	0.1			
(9)	度重なる休講や、講義の大幅な遅刻・延長などはなかった。								
人数	828	354	255	44	39	2	4.24	1.00	
比率%	54.4	23.3	16.8	2.9	2.6	0.1			
(10)	授業の内容は興味の持てるものであった。								
人数	425	563	463	47	18	6	3.88	0.90	
比率%	27.9	37.0	30.4	3.1	1.2	0.4			

アンケート項目

回答	: 5	: 4	: 3	: 2	: 1	記入なし	平均値	標準偏差	
(11)	授業のレベルは高すぎず、低すぎず、適切なものであった。								
人数	382	608	452	51	25	4	3.84	0.90	
比率%	25.1	39.9	29.7	3.4	1.6	0.3			
(12)	教員は学生に対して懇切丁寧、ないし好意的に厳しく、など「学生に向けた」態度を保持していた。								
人数	542	567	340	41	26	6	4.03	0.92	
比率%	35.6	37.3	22.3	2.7	1.7	0.4			

学生による授業評価・アンケート<<集計結果・2006後学期>>

授業・外国語all

(13) 教員は授業に対して「熱意」があった。

人数	579	552	320	38	27	6
比率%	38.0	36.3	21.0	2.5	1.8	0.4

4.07	0.92
------	------

(14) この授業によって語学学習の興味・関心・自主性(独立性)が高まった。

人数	338	536	577	44	18	9
比率%	22.2	35.2	37.9	2.9	1.2	0.6

3.75	0.87
------	------

(15) この授業を通して、自分の語学の力が向上し、満足できた。

人数	269	553	615	50	20	15
比率%	17.7	36.3	40.4	3.3	1.3	1.0

3.66	0.85
------	------

(16) 1.各教員の担当時間数は適切であった。
2.各教員間の授業内容に関わる連携はきちんとしていた。
3.教員間での授業の方法・進め方などに大きな差はなかった。

人数	17	12	50	7	22	1414
比率%	1.1	0.8	3.3	0.5	1.4	92.9

2.95	1.27
------	------

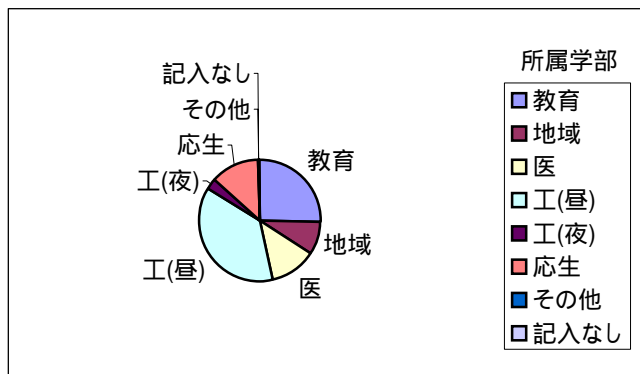
学生による授業評価・アンケート(集計結果・2006後学期)

調査予定人数 2,756 対象授業数 112

回答人数 1,522
 回答率 % 55.2%

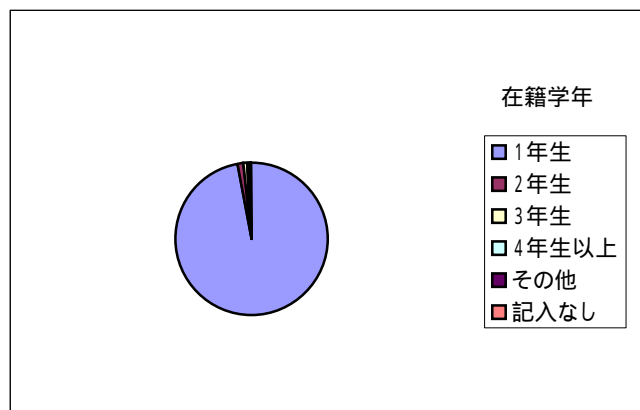
所属学部

	比率%	人数
教育	25.5	388
地域	8.5	130
医	12.4	189
工(昼)	37.3	568
工(夜)	2.8	43
応生	13.2	201
その他	0.0	0
記入なし	0.2	3



在籍学年

	比率%	人数
1年生	97.2	1,480
2年生	1.1	17
3年生	0.8	12
4年生以上	0.2	3
その他	0.0	0
記入なし	0.7	10

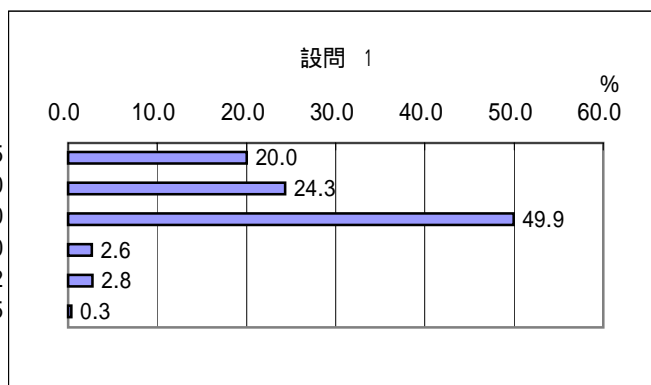


アンケート項目

5:非常に良かった。 4:良かった。 3:大きな不可はなかった。
 2:改善して欲しい点がかかり目についた。 1:根本的に考え直して欲しい。

(1) 「シラバス」は明解で内容が良く分かった。

平均値	3.56
標準偏差	0.93
(回答段階)	比率%
: 5	20.0
: 4	24.3
: 3	49.9
: 2	2.6
: 1	2.8
記入なし	0.3

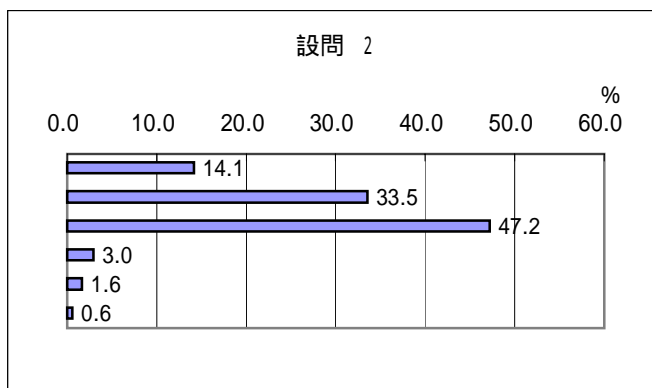


学生による授業評価・アンケート(集計結果・2006後学期)

(2) 全体の授業の進め方が体系的に組織されていた。

平均値 3.56
 標準偏差 0.93

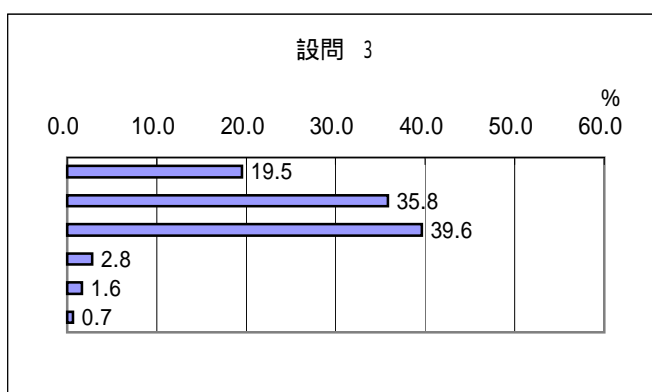
(回答段階)	比率%	
: 5	14.1	215
: 4	33.5	510
: 3	47.2	718
: 2	3.0	45
: 1	1.6	25
記入なし	0.6	9



(3) 教科書や資料、映像を用いるタイプの授業の場合、良く準備されていた。

平均値 3.69
 標準偏差 0.87

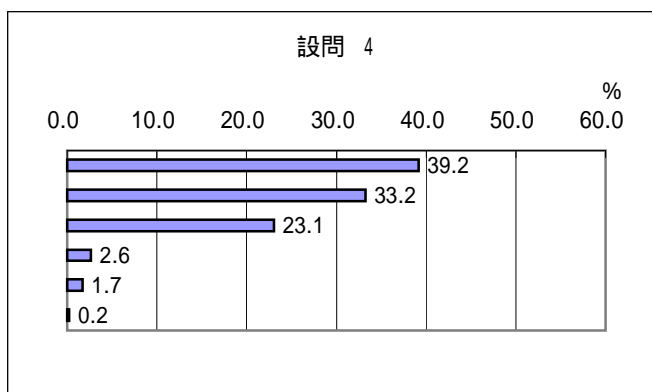
(回答段階)	比率%	
: 5	19.5	297
: 4	35.8	545
: 3	39.6	603
: 2	2.8	42
: 1	1.6	25
記入なし	0.7	10



(4) 授業を進める速さは適当であった。

平均値 4.06
 標準偏差 0.94

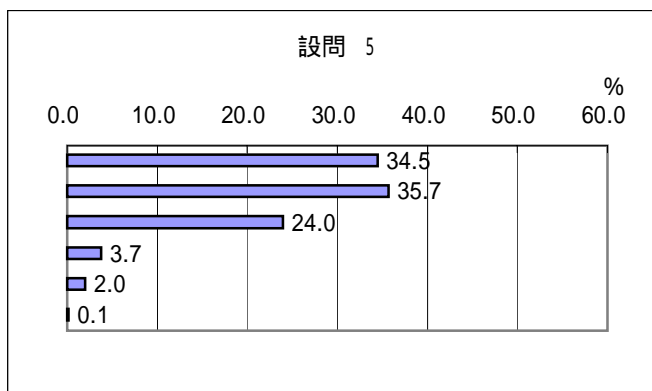
(回答段階)	比率%	
: 5	39.2	596
: 4	33.2	506
: 3	23.1	351
: 2	2.6	40
: 1	1.7	26
記入なし	0.2	3



(5) 教員の言葉は聞き取りやすかった。

平均値 3.97
 標準偏差 0.96

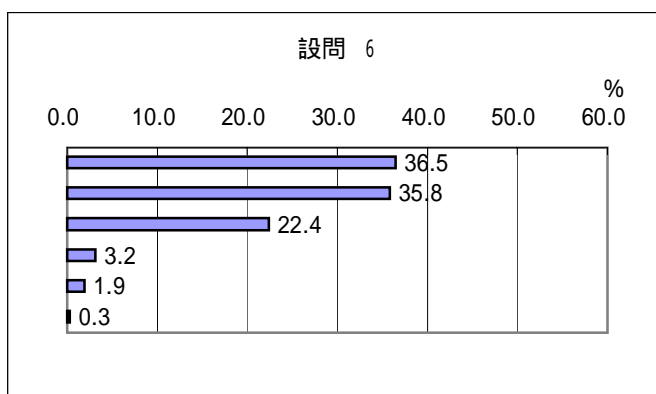
(回答段階)	比率%	
: 5	34.5	525
: 4	35.7	543
: 3	24.0	365
: 2	3.7	57
: 1	2.0	30
記入なし	0.1	2



学生による授業評価・アンケート(集計結果・2006後学期)

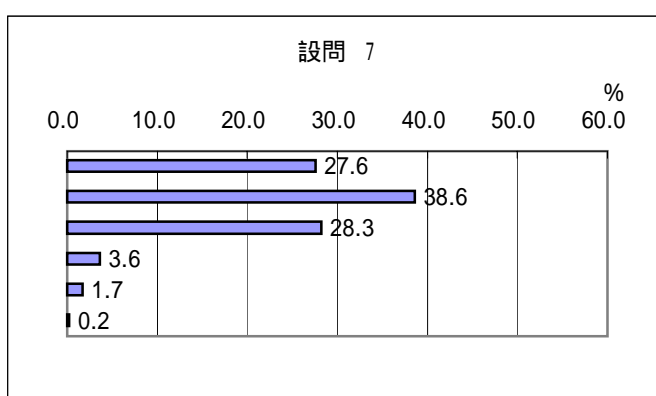
(6) 授業内容・伝えたいことが明確でポイントをしっかりと示してくれた。

平均値	4.02	
標準偏差	0.94	
(回答段階)	比率%	
: 5	36.5	555
: 4	35.8	545
: 3	22.4	341
: 2	3.2	48
: 1	1.9	29
記入なし	0.3	4



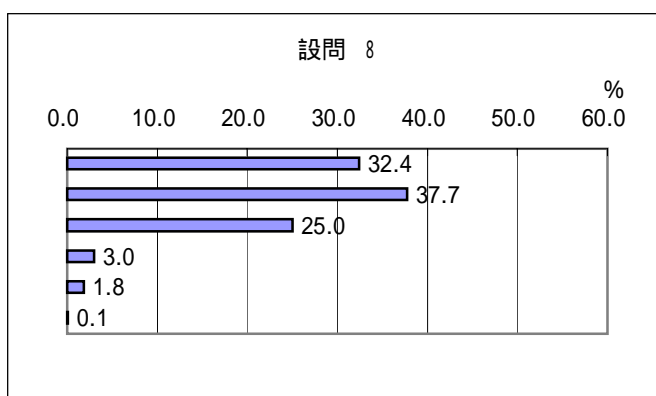
(7) 語彙や発音、構文など、言語学習のポイントが分かりやすく適切であった。

平均値	3.87	
標準偏差	0.92	
(回答段階)	比率%	
: 5	27.6	420
: 4	38.6	588
: 3	28.3	430
: 2	3.6	55
: 1	1.7	26
記入なし	0.2	3



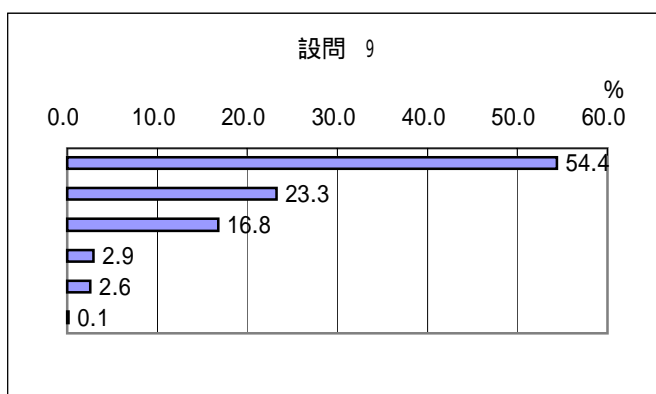
(8) 学生の反応に留意し、繰り返したり復習したり気配りした授業の進め方であった。

平均値	3.96	
標準偏差	0.93	
(回答段階)	比率%	
: 5	32.4	493
: 4	37.7	574
: 3	25.0	381
: 2	3.0	45
: 1	1.8	28
記入なし	0.1	1



(9) 度重なる休講や、講義の大幅な遅刻・延長などはなかった。

平均値	4.24	
標準偏差	1.00	
(回答段階)	比率%	
: 5	54.4	828
: 4	23.3	354
: 3	16.8	255
: 2	2.9	44
: 1	2.6	39
記入なし	0.1	2

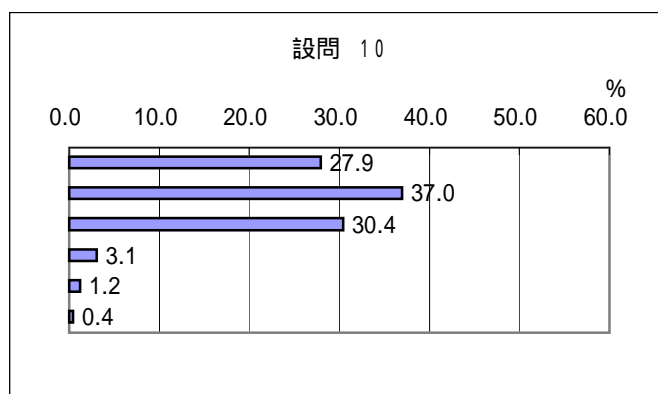


学生による授業評価・アンケート(集計結果・2006後学期)

(10) 授業の内容は興味を持てるものであった。

平均値 3.88
 標準偏差 0.90

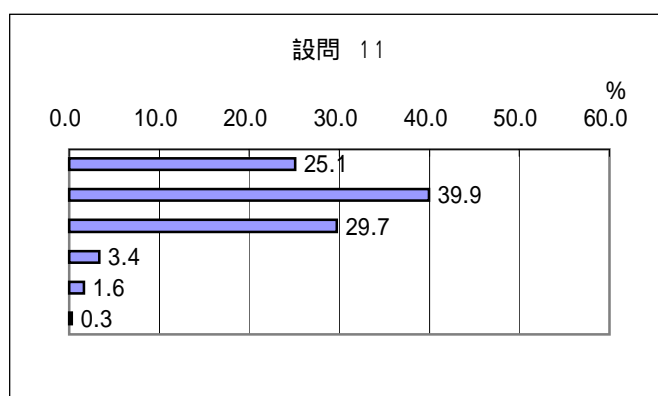
(回答段階)	比率%	
: 5	27.9	425
: 4	37.0	563
: 3	30.4	463
: 2	3.1	47
: 1	1.2	18
記入なし	0.4	6



(11) 授業のレベルは高すぎず，低すぎず，適切なものであった。

平均値 3.84
 標準偏差 0.90

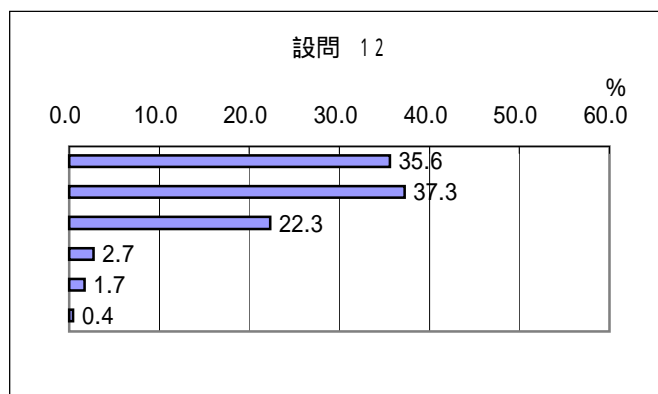
(回答段階)	比率%	
: 5	25.1	382
: 4	39.9	608
: 3	29.7	452
: 2	3.4	51
: 1	1.6	25
記入なし	0.3	4



(12) 教員は学生に対して懇切丁寧、ないし好意的に厳しく、など「学生に向けた」態度を保持していた。

平均値 4.03
 標準偏差 0.92

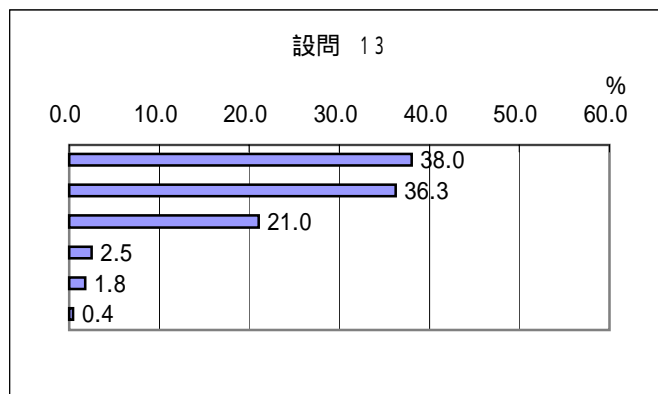
(回答段階)	比率%	
: 5	35.6	542
: 4	37.3	567
: 3	22.3	340
: 2	2.7	41
: 1	1.7	26
記入なし	0.4	6



(13) 教員は授業に対して「熱意」があった。

平均値 4.07
 標準偏差 0.92

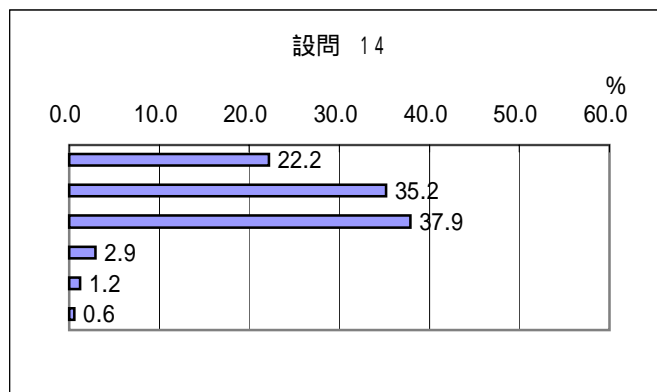
(回答段階)	比率%	
: 5	38.0	579
: 4	36.3	552
: 3	21.0	320
: 2	2.5	38
: 1	1.8	27
記入なし	0.4	6



学生による授業評価・アンケート(集計結果・2006後学期)

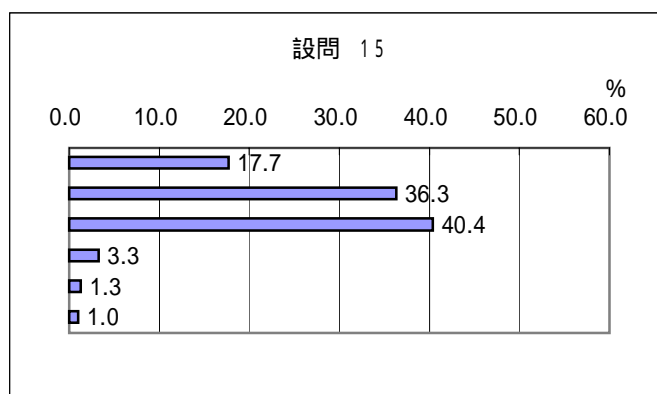
(14) この授業によって語学学習の興味・関心・自主性(独立性)が高まった。

平均値	3.75
標準偏差	0.87
(回答段階)	比率%
: 5	22.2
: 4	35.2
: 3	37.9
: 2	2.9
: 1	1.2
記入なし	0.6



(15) この授業を通して、自分の語学の力が向上し、満足できた。

平均値	3.66
標準偏差	0.85
(回答段階)	比率%
: 5	17.7
: 4	36.3
: 3	40.4
: 2	3.3
: 1	1.3
記入なし	1.0



1. 各教員の担当時間数は適切であった。
2. 各教員間の授業内容に関わる連携はきちんとしていた。

(16) 3. 教員間での授業の方法・進め方などに大きな差はなかった。

(回答段階)	比率%	
: 1	1.4	22
: 2	0.5	7
: 3	3.3	50
記入なし	92.9	1,414

